

# はばただめ！ JTサンダーズ広島

久原 大輝



Vリーグが開幕し、2週目の10月28、29日に、ジェイテクトと今季初のアウエー2連戦を戦った。

昨季はVリーグ4試合、天皇杯準決勝の計5試合で、一度も勝利を挙げる事ができなかった。天皇杯準決勝ではマッチポイントを握りな



気迫みなぎる川口選手  
(左から2人目)らJT  
Tの選手たち  
(10月29日)



## 連勝で苦手意識払拭

から逆転負けを喫し、近年で最も記憶に残る試合となった。

今季、選手の入退部は両チームともにあったが、この2連戦を勝利し、最高の結果を得ることができた。少なからずあった苦手意識を全て払拭する内容で、中でも途中出場した選手たちが、軒並み活躍して勝利したことも、チームにとって非常に大きい。

特に井上慎一朗選手は1戦目、劣勢の場面でテンポの速い攻撃とサーブでチームに活気を与え、川口終人選手も1戦目途中からコートに立ち、持ち味のしつこいブロックでチームに大きく貢献。2戦目ではVリーグの舞台で初スタメンをつかみ取り、2本のブロックポイントを挙げた。

エントリーから外れた選手たちも、人目のつかない場所でボール練習、ウエイトトレーニングに励み、いつ試合に出てもいい状態で出番を待っている。「チーム一丸」での戦いが今後も続くので、どの選手が出ても、熱いご声援を送っていただきたい。  
(JT広島マネジャー)